

6月・7月の催し物

紙の博物館 ☎ 893-0886

- 版画これくしょん展
5月30日(水)～7月1日(日)
アートギャラリー・ロータリーによる版画コレクション展を開催。棟方志功や吉田博といった総勢20名余の作家の木版、銅板作品等を60点余展示。
- 名所江戸百景木版画展
5月31日(木)～6月28日(木)
浮世絵師歌川広重の名作「名所江戸百景」の復刻版を120点余展示。
- 小森重吾写真展
—清流仁淀川水と光の彩り—
6月13日(水)～6月24日(日)
滋賀県在住の小森重吾さんによる写真展を開催。清流仁淀川と光の彩りを重点的に40点余展示。



ギャラリー・コパ ☎ 893-1200

- 琉球からみちのくへ染め織りの旅
6月6日(水)～6月10日(日)
特選呉服いしはらの展示会。日本各地に伝わる伝統工芸の染めや織りの着物や帯を展示。その他和の小物、ガラス工芸品など合わせて300点余展示販売。
- 陶器とビーズアクセサリーと
アジア雑貨&手づくり展
6月13日(水)～6月17日(日)
高知市の河野さんと手づくり仲間の展示会。陶器、ビーズアクセサリー、アジア雑貨等、700点余を展示販売。
- asako zirusina はんこ展
6月6日(水)～7月1日(日)
高知市の尾崎浅子さんの展示会。「消しゴムはんこ」は手軽に彫れ、日常にも使えることもあり、全国的なブームとなっています。はんこを使ったコラージュ作品(ポストカード等)や木や紙のオブジェなど100点余を展示販売。

- アジアの布とかご展 第10回
6月21日(木)～6月24日(日)
高知市のヤスミンの展示会も10年目を迎えました。10年間通い続けた土地での美しく力のある手仕事の物を集めました。草木染めや手織り布、網目模様の美しいおしゃれかご等100点余を展示販売。
- 一七宝・織・陶—
京都の作家・三人展
6月27日(水)～7月1日(日)
京都で作品作りをしている女性3人が高知で物作りをしている方と交流を深めたいと展示会を開きました。銀七宝のネックレスやブローチ、イヤリング、さおり織りで作ったベストや帽子、バック等、その他、穴窯で焼いた壺や花器、ランプ、食器等合わせて230点余を展示販売。



6月は高知県の「男女共同参画推進月間」

「高知県男女共同参画社会づくり条例」で6月は「男女共同参画推進月間」と定めています。男女共同参画というと、なんだかとても難しいことのように思っていないですか？共同参画とは、「男だから」「女だから」という固定的な考え方にとらわれないで、男女がお互いに社会の対等なパートナーとして認め合う意識を持つことです。

例えば、こんなことが男女共同参画です。

家庭では

- ◎最近、結婚後や出産後も仕事を続ける女性が増えています。でも、いまだに家事、育児、介護など家庭のことは女性の仕事と考えている人もいます。家庭の仕事を家族みんなで協力して支え合っていくことです。
- ◎家や車の購入など、何か重要なことを決めるときは、パートナーと話し合ってお互いの意見を反映させることです。

職場では

- ◎企画会議など意思決定の場に男女が対等に参画し、個性と能力を生かせる職場づくりをしていくことです。

- ◎最近、子育てを楽しみたいと願う若い男性も増えています。こうした、男性も、仕事と子育てがバランスよく行える職場環境を整えることです。

地域では

- ◎町内会など、地域で重要なことを決める場に、男女がともに参画し、地域活動に多様な意見を反映させることです。

学校では

- ◎「男の子」だから「女の子」だからという固定的な考え方にとらわれないで、一人一人の個性と能力を生かせる教育を行うことです。

問い合わせ

高知県男女共同参画・NPO課
こうち男女共同参画センター・ソーレ

☎ 823-9769
☎ 873-9100